

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体

① 費用

	改 築 費	維持修繕費	合 計
基 準 年			
単純合計			
基準年における 現在価値 (C)			

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年				
供 用 年				
単年便益 (初年便益)				
基準年における 現在価値 (B)				

③ 結 果

費用便益比 (B/C)	
-------------	--

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量			
事業費			
事業期間			

交通状況の変化

事業名：〇〇バイパス

(推計時点 H〇〇年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 〇〇km	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
②主な周辺道路	現道(国道〇〇号) : 〇〇km	交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	〇〇号 : 〇〇km	交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	〇〇号 : 〇〇km	交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	〇〇線 : 〇〇km	交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 〇〇km	走行時間費用	[億円/年]			
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 〇〇km	走行時間短縮便益	[億円/年]			

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1 : 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2 : 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：〇〇バイパス

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること） 】

費用便益分析の条件

事業名: ○○道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間		
	社会的割引率		
	基準年次		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/> ()
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input type="checkbox"/> ()
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
Q-V式と転換率式の併用による配分		<input type="checkbox"/>	
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>	
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
簡易手法の場合		小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:

採用単価の根拠 高速道路		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-13年目	H 16	0.9615				
-12年目	H 17	0.9246				
-11年目	H 18	0.8890				
-10年目	H 19	0.8548				
-9年目	H 20	0.8219				
-8年目	H 21	0.7903				
-7年目	H 22	0.7599				
-6年目	H 23	0.7307				
-5年目	H 24	0.7026				
-4年目	H 25	0.6756				
-3年目	H 26	0.6496				
-2年目	H 27	0.6246				
-1年目	H 28	0.6006				
供用開始年次	H 29	0.5775				
1年目	H 30	0.5553				
2年目	H 31	0.5339				
3年目	H 32	0.5134				
4年目	H 33	0.4936				
5年目	H 34	0.4746				
6年目	H 35	0.4564				
7年目	H 36	0.4388				
8年目	H 37	0.4220				
9年目	H 38	0.4057				
10年目	H 39	0.3901				
11年目	H 40	0.3751				
12年目	H 41	0.3607				
13年目	H 42	0.3468				
14年目	H 43	0.3335				
15年目	H 44	0.3207				
16年目	H 45	0.3083				
17年目	H 46	0.2965				
18年目	H 47	0.2851				
19年目	H 48	0.2741				
20年目	H 49	0.2636				
21年目	H 50	0.2534				
22年目	H 51	0.2437				
23年目	H 52	0.2343				
24年目	H 53	0.2253				
25年目	H 54	0.2166				
26年目	H 55	0.2083				
27年目	H 56	0.2003				
28年目	H 57	0.1926				
29年目	H 58	0.1852				
30年目	H 59	0.1780				
31年目	H 60	0.1712				
32年目	H 61	0.1646				
33年目	H 62	0.1583				
34年目	H 63	0.1522				
35年目	H 64	0.1463				
36年目	H 65	0.1407				
37年目	H 66	0.1353				
38年目	H 67	0.1301				
39年目	H 68	0.1251				
合計						
単純事業費計						

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

